

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	首都圏の成田・羽田両空港を活かした物流・人流機能整備手法調査
業 務 概 要	本業務は、首都圏の国際競争力強化に不可欠な、成田・羽田両空港を活かした物流機能、人流機能の整備の方向性と官民連携による事業手法をとりまとめることを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年12月13日
契 約 業 者 名	(財)計量計画研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市ヶ谷本村町2-9
契 約 金 額	¥7,455,000円(税込み)
予 定 価 格	¥7,486,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、首都圏の国際競争力強化に不可欠な、成田・羽田両空港を活かした物流機能、人流機能の整備の方向性と官民連携による事業手法をとりまとめることを目的とする。 当業務を遂行するには、高度な技術と知識を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により業者の選定が行われた。 財団法人計量計画研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成22年12月14日
履 行 期 間 (至)	平成23年3月31日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。